

浜通り地方の 復旧・復興加速化 ～事業概要～

一歩ずつ未来へつなぐ

平成26年7月31日



夏井地区海岸(いわき)海岸堤防の
施工状況【派遣職員とともに】



ふくしまから
はじめよう。

2014年度改訂版

福島県土木部

相双建設事務所【派遣職員とともに】

●メッセージ

平成23年3月に発生した東日本大震災は福島県に甚大な被害をもたらしました。

県では、今年を復興加速の年と位置付け、災害に強いまちづくりを始めとする「安全・安心な暮らしの確保」に全力で取り組んでおります。

我々土木部は、復興の理念を掲げ、これをしっかりと共有し、被災者に寄り添いながら、県土の再生・復興に邁進することを決意します。

【復興の理念】

1. 復旧・復興を成し遂げること、それが私たちの「使命」
2. 山積する課題に立ち向かうこと、それが私たちの「挑戦」
3. 子供たちの未来を切り拓くこと、それが私たちの「責任」
4. ふくしま復興の軌跡を残すこと、それが私たちの「誇り」

【5つの重点施策】

東日本大震災や原子力災害の影響は極めて大きく、喫緊に対応すべき課題が数多くあることから、「ふくしまの未来を拓く県土づくりプラン」では**5つの重点施策**として以下の項目を掲げています。

1. 避難者の居住の安定確保
2. 公共土木施設等の復旧
3. 津波被災地の復興まちづくり
4. 避難解除等区域の復興を支える道路整備
5. 放射性物質に汚染された下水汚泥の適切な処理処分

平成26年度は、県民が復興を実感できるよう沿岸部における大規模な工事等の復旧・復興工事を着実に進めていきます。

目次

① 東日本大震災の被害状況 1

② 避難者の居住の安定確保 2

③ 公共土木施設等の復旧 8

④ 津波被災地の復興まちづくり 14

⑤ 復興を支える道路や物流基盤の整備 38

東日本大震災の被害

被害の概要

最大震度 **震度6強** (平成23年3月11日)

県全体の被害総額 **9,826** 億円 (平成24年11月30日発表)

■ 福島県災害対策本部 (平成26年10月3日発表)

死者 **3,605**人 行方不明者 **3**人

(全壊)21,371棟 (半壊)74,227棟 (一部損壊)161,318棟

避難者 **126,377**人

(県内等)79,682人 (県外)46,645人

■ 福島県土木部 (平成23年4月27日発表)

公共土木施設被害箇所 **4,949**箇所

公共土木施設被害額 **3,162**億円

災害に伴う通行止め **108**路線 **169**箇所

※平成26年8月20日現在

(9路線 16箇所)

復興公営住宅による 安心・安全のまちづくり

全体で4,890戸の復興公営住宅を整備

主要箇所図



※建築設計又は工事に着手している地区を着手済みとしています。（平成26年8月末現在）

「復興公営住宅整備戸数」（H25/12月「第二次福島県復興公営住宅整備計画」より）

箇所	いわき市	南相馬市	郡山市	福島市	会津若松市	二本松市・川俣町・三春町 外	合計
戸数	概ね 1,760戸	概ね 900戸	概ね 570戸	概ね 430戸	概ね 100戸	概ね 1,130戸	概ね 4,890戸

※整備戸数には、市町村営分を含んでいます。

目標

4,890戸については、平成28年度まで入居できるように整備を進めていきます。

復興公営住宅整備工事の現場進捗状況(平成26年8月)

下神白団地(いわき市)



下神白団地(いわき市)



平成26年中に入居予定の第1期募集分(528戸)は、平成26年11月から順次入居を予定しており、平成27年度上半期入居予定の第2期分(224戸)は、平成26年10月から入居募集を開始しました。

復興公営住宅モデルルーム

【開設場所】

- ・いわき市小名浜字辰巳町23
- ・郡山市麓山1丁目1-1
(福島県郡山合同庁舎敷地内)



【内容】

- 2LDK1戸分、3LDK1戸分を展示
- 午前10時～午後5時までオープン
(土、日も開館、休館日は毎水曜及び年末年始)
- 展示期間はH26.2～H28.1



県のホームページも是非ご覧ください。(土木部建築住宅課、避難地域復興局生活拠点課)

住宅の復興支援による くらしの基盤づくり



取組目的と主要事業

- 被災された方々の住まいの再建・確保を支援!
- 住まいの安全安心確保と地域防災力の向上!



① 空き家・ふるさと復興支援事業

② 住宅の二重ローン対策

③ 森と住まいのエコポイント事業

④ 木造住宅の耐震化支援事業

⑤ ふくしまみんなの住宅フェア

① 空き家・ふるさと復興支援事業

福島県



- 被災者や県内への移住者が定住するための空き家改修等に補助!

→最大190万円／戸



改修・リフォーム

補助



震災の被災者



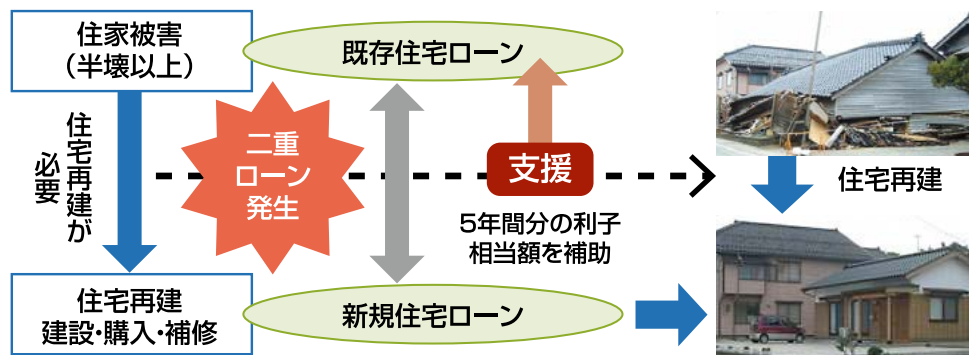
県内への移住者



②住宅の二重ローン対策

- 二重ローンによる負担を軽減するため、既存ローンを対象として5年間分の利子相当額を補助!

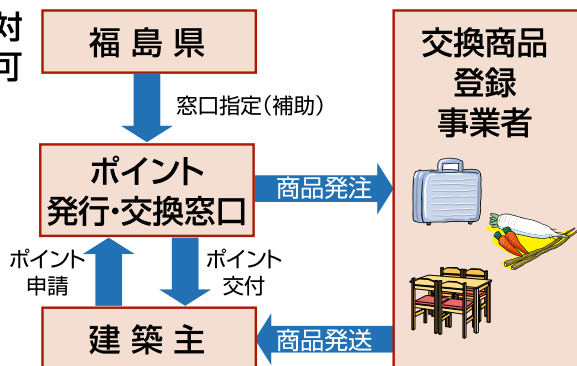
最大140万円



③森と住まいのエコポイント事業

- 県産木材の住宅建設に対し、農林水産品等と交換可能なポイントを交付!

一般向け→20万ポイント
被災者等向け→30万ポイント



④木造住宅の耐震化支援事業

こうならないように…



- 市町村と共に耐震診断・耐震改修を支援し、県民の安全・安心を確保!

⑤ふくしまみんなの住宅フェア

- 様々な情報の発信や相談を実施し、住宅再建を支援!

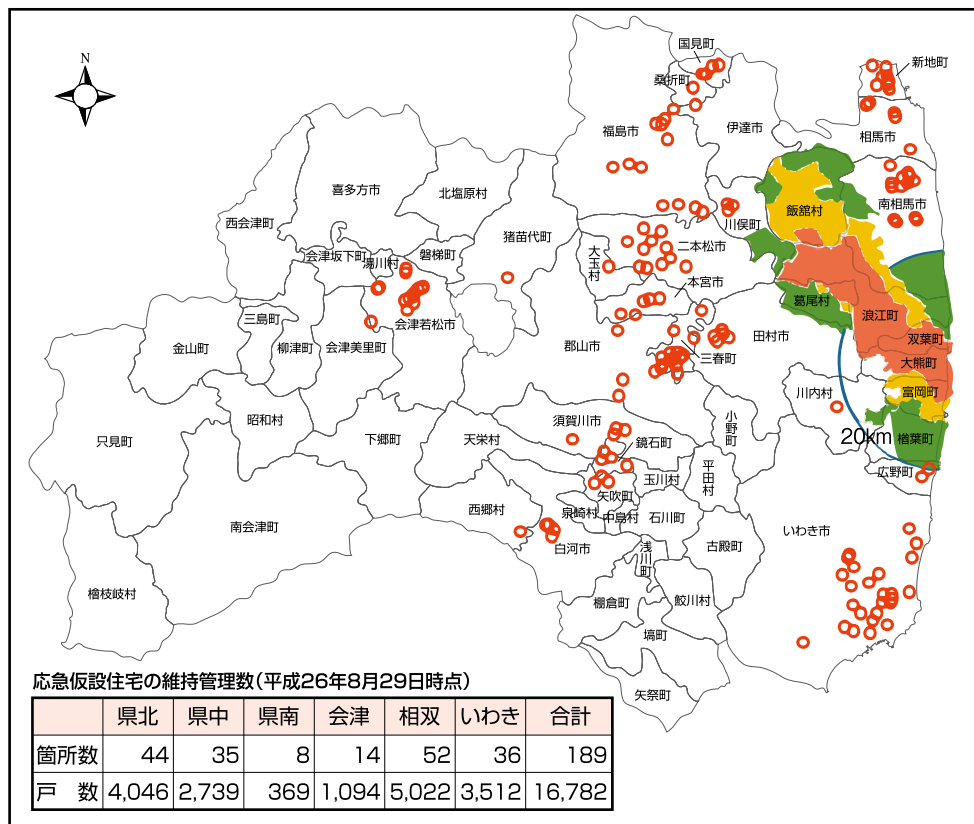


応急仮設住宅による 住まいの確保と適切な維持管理

仮設住宅16,782戸の適切な維持管理

箇所図

(平成26年3月10日発表)



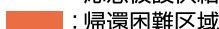
：応急仮設供給箇所



：避難指示解除準備区域



：居住制限区域



：帰還困難区域

目標

避難生活の長期化等に対しても、良好な居住環境を維持するため、適切な管理に努めます。

応急仮設住宅供給に伴う様々な取り組み

①高齢者の生活支援

車椅子に対応



共同生活に対応



②コミュニティ形成の支援

玄関の対面配置



集会場の設置



③良好な居住環境の支援

車椅子対応のスロープの設置



基礎の総点検の様子



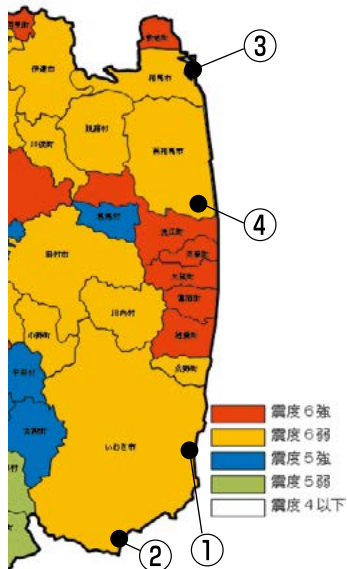
応急仮設住宅の供与期間の延長や仮設住宅を取り巻く状況の変化に対応するため以下の3つを進めます。

- ・入居者の健康生活を維持するため、生活環境の向上に努めます。
- ・良好なコミュニティ形成を支援するため、空きスペースを有効活用します。
- ・良好な居住環境を維持するため、仮設住宅の点検を行い、必要な補修や補強を行います。

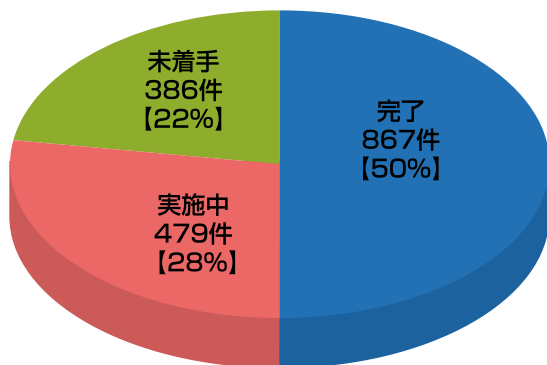
③ 公共土木施設等の復旧

震災からの復旧 ～より安全な公共施設へ～

被災した箇所の復旧を進め、より安全で安心な公共施設をつくっています。



【平成26年9月1日現在】



【図1】浜通り復旧状況【全1,732件】

① 海岸災害 夏井地区海岸(いわき市)

堤防工事完了(平成26年7月28日)



親子建設現場見学会



初期(調査、応急復旧、災害査定)

中期(用地取得、工事着手)

終期(工事施工、完了)

②河川災害 二級河川 蛭田川(いわき市)

地震による護岸の被災



復旧完了(平成26年7月現在)



初期(調査、応急復旧、災害査定)

中期(用地取得、工事着手)

終期(工事施工、完了)

③道路災害 相馬亘理線 原工区(相馬市)

地盤沈下による道路の浸水被害



対策工事実施中(平成26年8月現在)



初期(調査、応急復旧、災害査定)

中期(用地取得、工事着手)

終期(工事施工、完了)

④橋りょう災害 日立いわき線 植田跨線橋(いわき市)

被災状況



復旧状況



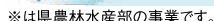
初期(調査、応急復旧、災害査定)

中期(用地取得、工事着手)

終期(工事施工、完了)

海岸堤防等の復旧・整備 による津波に強い地域づくり

主な実施箇所図



関田地区海岸(いわき市)

大浜地区海岸(相馬市)

岩間佐糠地区海岸(いわき市)

『大型土のう』による浸水防止

復旧・整備の目標

海岸堤防等の復旧は、平成30年度までの完了を目指します。

※原子力災害の帰還困難区域においては、災害査定後5年以内の復旧完了を目指します。

海岸堤防の復旧状況



河口部の河川堤防のかさ上げ



津波遡上に対応した河口部の河川堤防のかさ上げを実施します。

- ・地蔵川(相馬市)
- ・鮫川(いわき市)など

復旧・整備の進捗(平成26年8月31日現在)

施設	箇所数等	延長	工事進捗率
海岸堤防	86箇所 ※災害査定決定海岸	68km	着工66箇所 77%
			完了6箇所 7%
河川堤防 (河口部)	37河川	46km	着工23河川 62%
			完了0河川 0%

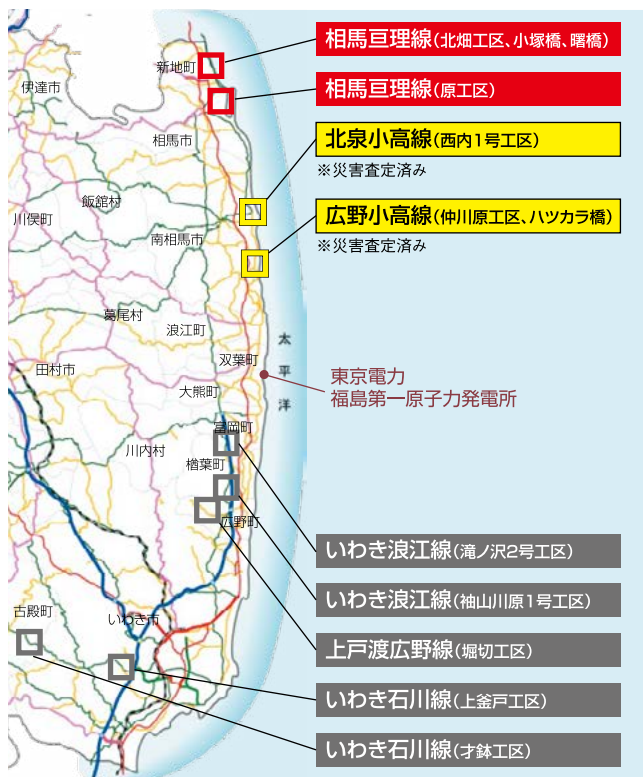
③ 公共土木施設等の復旧

道路・橋りょうの復旧による 安全な県土づくり

H26.8.31現在

道路**340**箇所、橋りょう**30**橋が被災

主な実施箇所図



凡例
工事未着手
工事施工中
工事完了



目標

道路・橋りょうの復旧は、平成30年度までの完了を目指します。

※原子力災害の帰還困難区域においては、災害査定後5年以内の復旧完了を目指します。

道路災害 いわき石川線(上釜戸工区)



橋りょう災害 原町海老相馬線(真島橋)



復旧・整備の進捗(平成26年8月31日現在)

項目	箇所数	工事進捗率	
道路	340箇所	着工280箇所	82%
		完了232箇所	68%
橋りょう	30箇所	着工20箇所	67%
		完了13箇所	43%

④ 津波被災地の復興まちづくり

総合的な防災力が向上した 復興まちづくり

最大9.3m以上の津波が発生し、沿岸部の
112km²が浸水被害

主な実施箇所



津波による住家被災状況(新地町)



津波による住家被災状況(相馬市)



津波による海岸線の被災状況(いわき市)



目標

復興まちづくりの基盤となる施設整備は、平成29年度までの完了を目指します。

復興まちづくりの進め方

津波による浸水被害を受けた地域で、総合的な防災力が向上したまちづくりを目指します。

○「一線防御」から「多重防御」へ

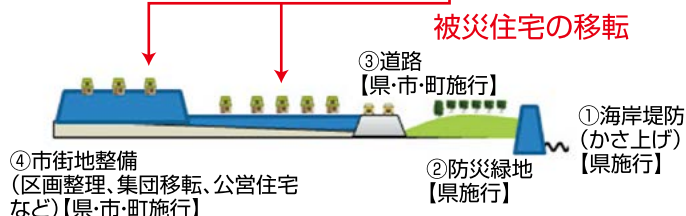
一線防御

- ①海岸堤防のみ



多重防御

- ①海岸堤防
- ②防災緑地
- ③道路
- ④市街地整備

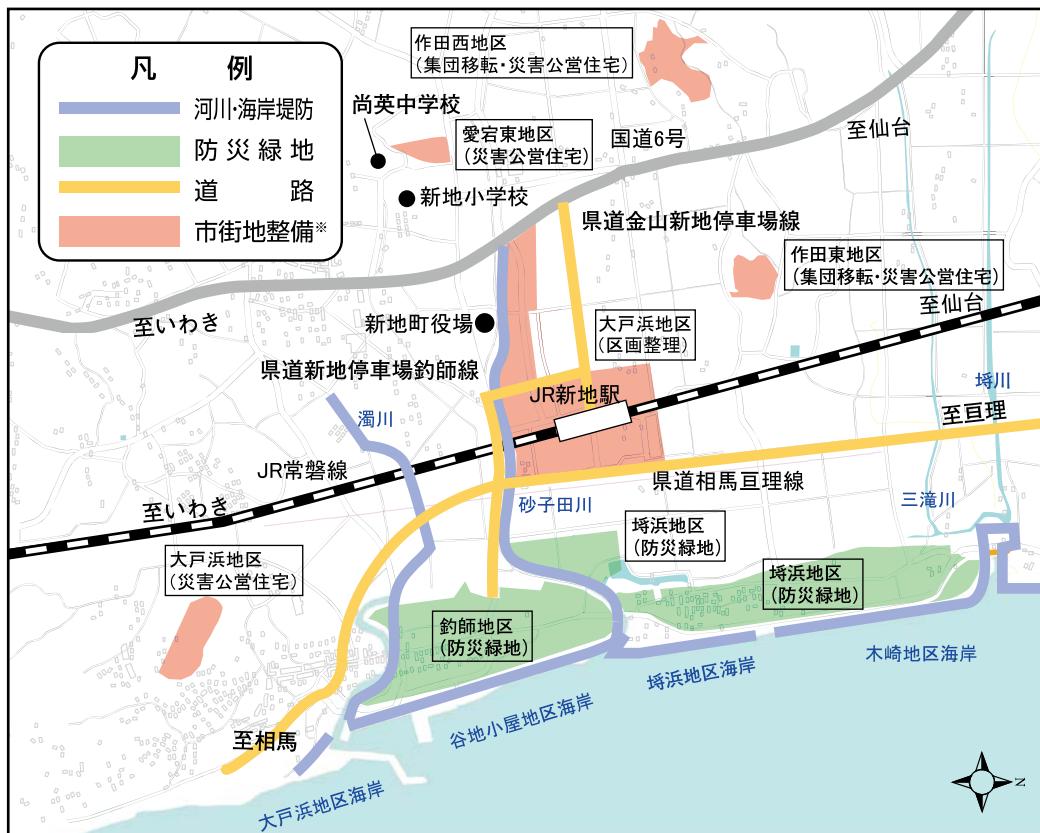


○復興まちづくりのイメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

新地町 新地駅周辺



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成26年8月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	6.0km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24～H27
防災緑地(埴浜外)	24.5ha	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24～H29
道路 (相馬亘理線外)	5.7km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成25年度用地取得着手。平成26年度工事着手予定。	H24～H27
市街地整備 (防災集団移転)	7地区	設計 → 用地 → 工事	7地区の移転先地において造成工事完了	H24～H27
市街地整備 (災害公営住宅)	4地区	用地 → 造成 → 建築	共同住宅(30戸)で完成。 戸建住宅(11戸)で建築工事中。 2地区(15戸)で造成完了。	H24～H26

復興まちづくりの基本的視点

- ① 命と暮らし最優先のまち
- ② 人と絆を育むまち
- ③ 自然と共生する海のあるまち



埴浜地区海岸の施工状況



木崎地区海岸の施工状況



合同起工式の様子



木崎地区海岸の施工状況



至いわき

至いわき

新地町役場

JR新地駅

国道6号

JR常磐線

三滝川

埴川

至仙台

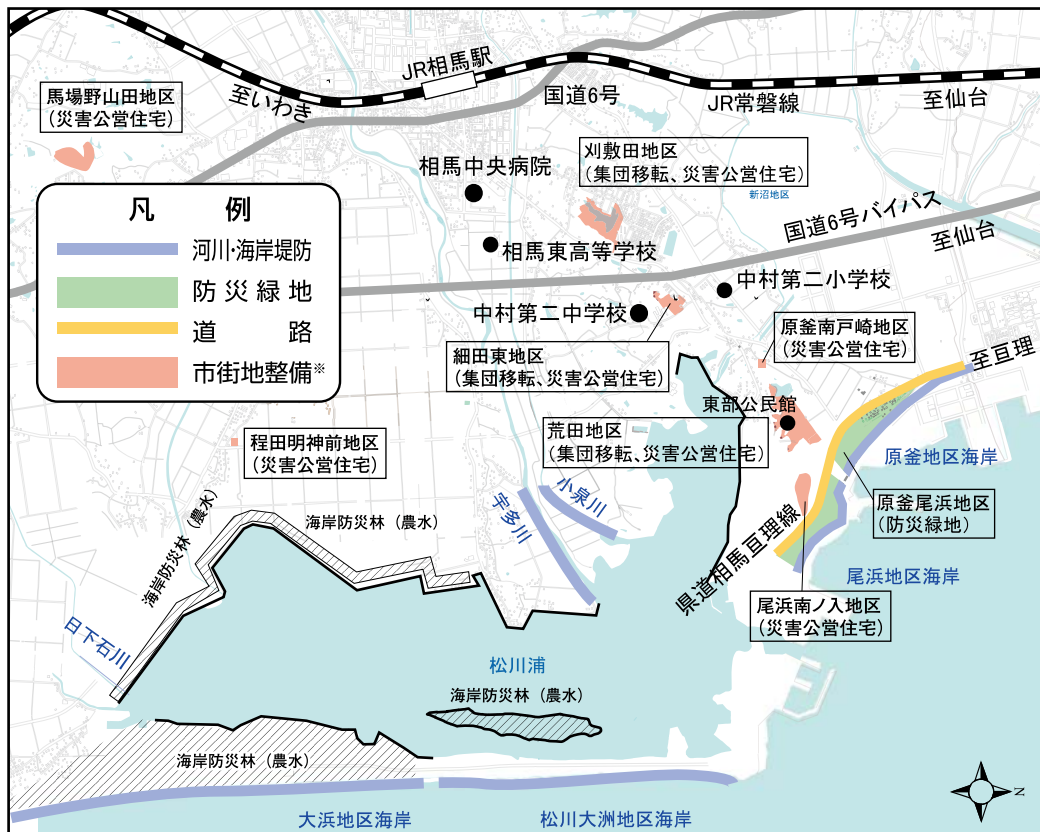
砂子田川

復興イメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

相馬市 原釜・尾浜地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成26年8月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	18.3km	設計 > 用地 > 工事	平成24年度工事着手。	H24～H27
防災緑地 (原釜・尾浜)	13.3ha	設計 > 用地 > 工事	平成25年度工事着手。	H24～H29
道路 (相馬巨理線)	2.0km	設計 > 用地 > 工事	平成25年度用地取得着手。 平成26年度工事着手予定。	H24～H27
市街地整備 (防災集団移転)	9地区	設計 > 用地 > 工事	3地区の移転先地において工事完了。 6地区の移転先地において造成工事に着手。	H24～H27
市街地整備 (災害公営住宅)	7地区	用地 > 造成 > 建築	4地区(145戸)で入居開始。 3地区(185戸)で建築工事中。	H24～H26

復興まちづくりの基本的視点

- ①観光産業に配慮したまちづくり
- ②新たな地域社会の再構築
- ③新たな災害から人命や財産を守る



宇多川の施工状況



原釜・尾浜防災緑地の施工状況



松川大洲地区海岸の施工状況

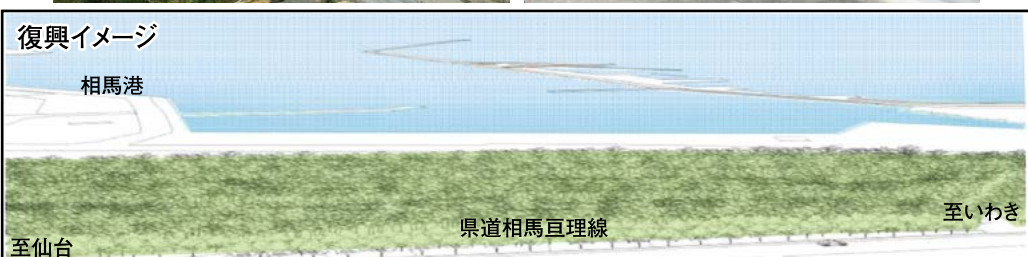


刈敷田地区集団移転地の住宅整備状況



復興イメージ

相馬港



県道相馬亘理線

至いわき

至仙台



荒田地区(集団移転)



刈敷田地区(集団移転)



集団移転・公営住宅のイメージ

はら まち

(平成26年8月31日現在)

項 目	全 体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	4.7Km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24～H27
道路 (北泉小・高線)	3.8km	設計 → 用地 → 工事	平成26年度工事着手。	H24～H27
市街地整備 (防災集団移転)	14地区	設計 → 用地 → 工事	2地区の移転先地において工事完了。 6地区の移転先地において造成工事に着手。	H24～H27
市街地整備 (災害公営住宅)	3地区	設計 → 用地 → 工事	3地区(149戸)で建築工事中。 2地区(71戸)で建築設計中。	H23～H26

復興まちづくりの基本的視点

- ①地域の絆で結ばれたまちの再生
- ②創造と活力ある経済復興
- ③安全・安心のまちづくり



浜佐萱浜地区海岸の施工状況



浜佐萱浜地区海岸の施工状況



新田川の施工状況



北泉大磯地区海岸の施工状況



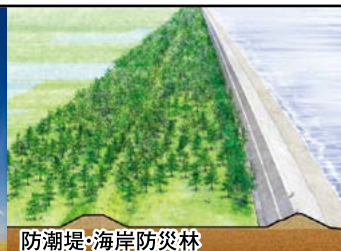
復興イメージ



工業団地造成



再生エネルギー(風力)



防潮堤・海岸防災林

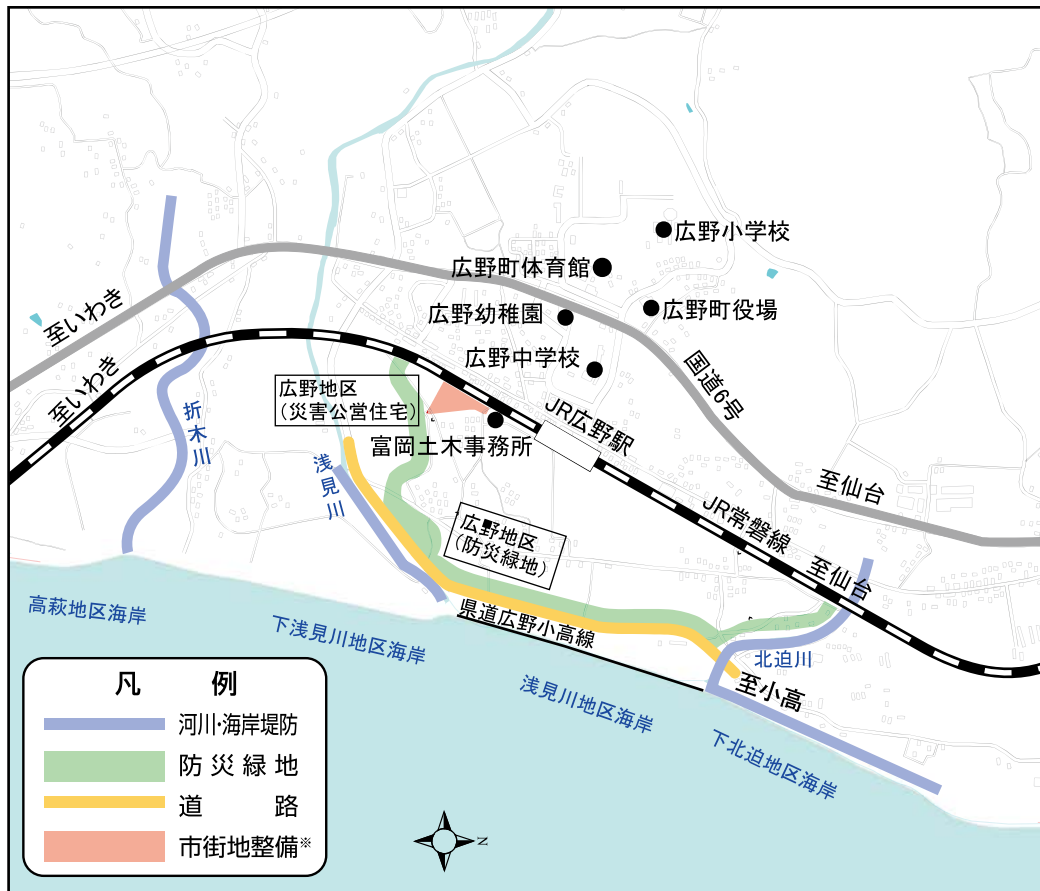
【南相馬市沿岸部断面イメージ図】



④ 津波被災地の復興まちづくり

あ さ み が わ

広野町 浅見川地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成26年8月31日現在)

項 目	全 体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	2.8km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24～H27
防災緑地 (広野)	10.7ha	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24～H27
道路 (広野小高線)	3.3km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成25年度工事着手。	H24～H27
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	1地区(48戸)で建築工事中。	H24～H26

復興まちづくりの基本的視点

- ①人命や財産を守る新市街地防御
- ②多重防御による災害の最小化
- ③賑わいのあるまちづくり



県道広野小高線の施工状況



折木川の施工状況



災害公営住宅の整備状況



災害公営住宅の施工状況

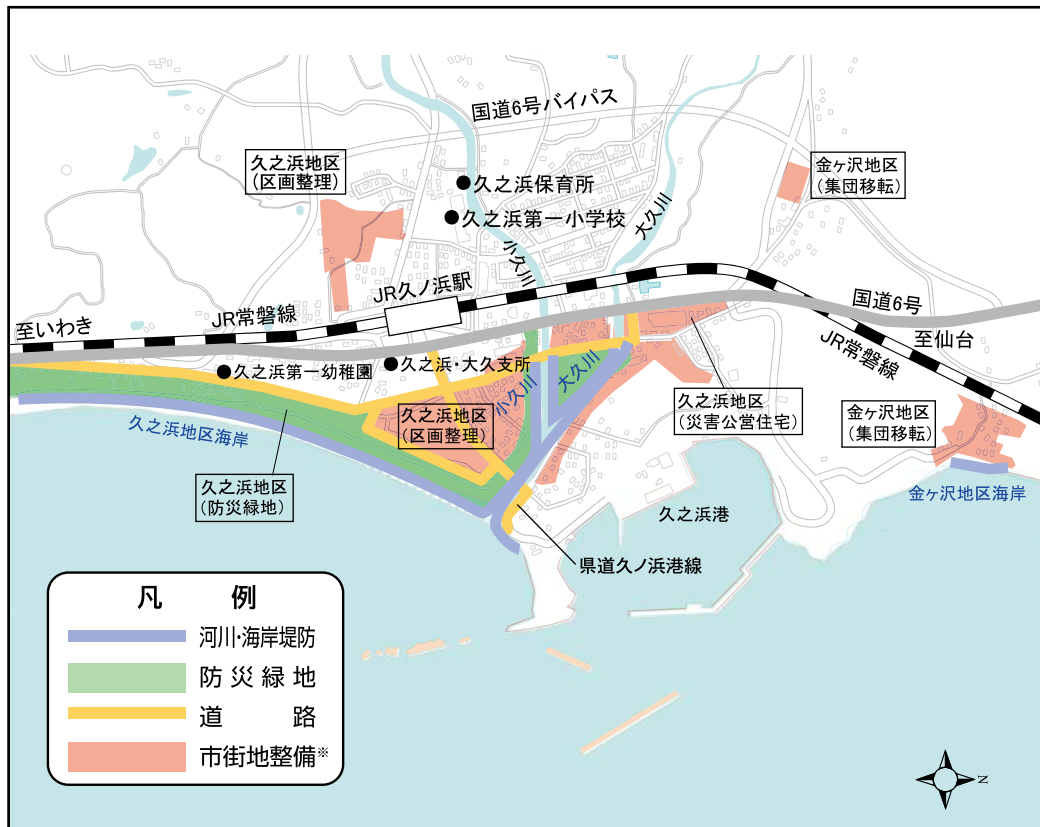


復興イメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

いわき市 久之浜地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成26年8月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	3.1km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24～H27
防災緑地 (久之浜)	11.2ha	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24～H28
道路 (久ノ浜港線)	0.5km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成26年度用地工事着手予定。	H24～H27
市街地整備 (区画整理)	1地区	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度工事着手。	H24～H28
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	共同住宅(120戸)、戸建住宅(16戸)について建築工事中	H24～H27

復興まちづくりの基本的視点

- ①災害に強い地域づくり
- ②観光等地場産業の復興
- ③水辺、自然環境を活かした地区の復興



久之浜地区海岸の施工状況



久之浜地区防災緑地のワークショップの状況



防災緑地の施工状況



災害公営住宅の施工状況

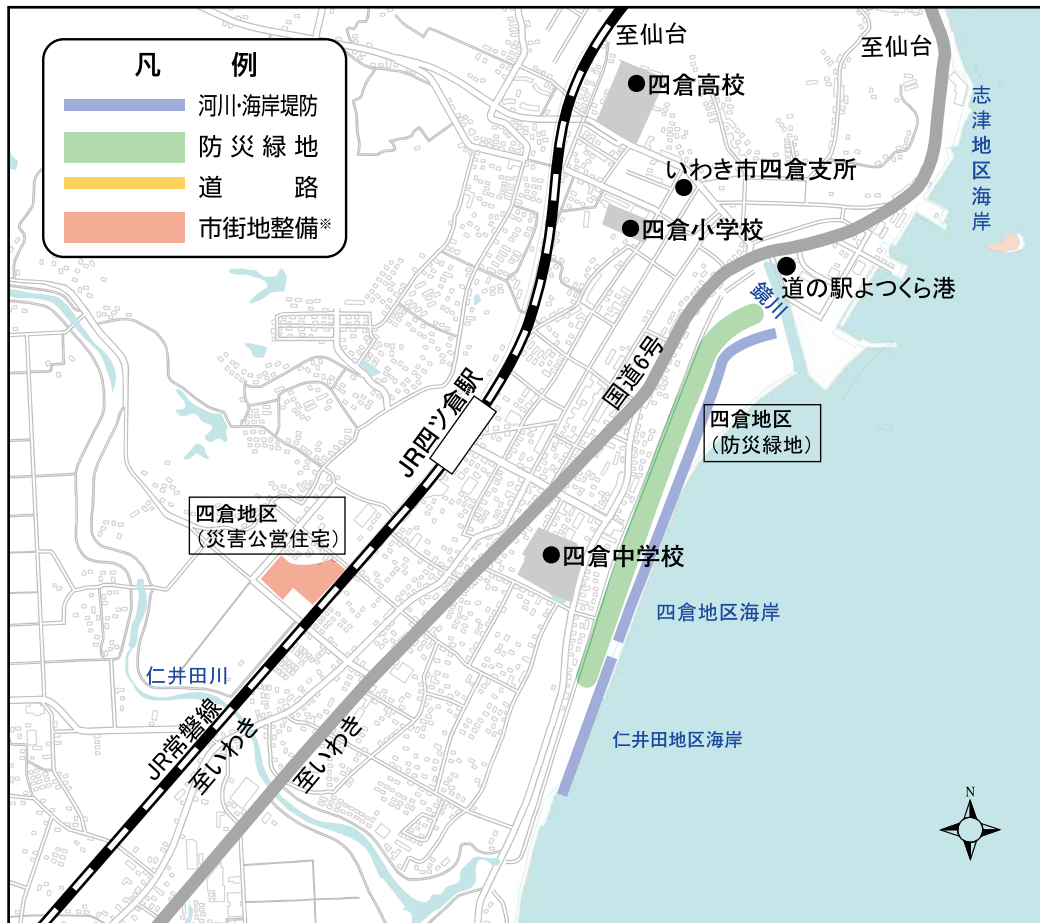


復興イメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

いわき市 四倉地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成26年8月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	1.9km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24～H27
防災緑地 (四倉)	4.9ha	設計 → 工事	平成25年度工事着手。	H24～H28
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	戸建・共同住宅(151戸)で建築工事中。	H24～H26

復興まちづくりの基本的視点

- ①災害に強い地区づくり
- ②「道の駅よつくら港」を復興のシンボルとした再生
- ③海浜レクリエーション地域の整備



道の駅よつくら港の様子



四倉地区海岸の施工状況



災害公営住宅の整備状況



災害公営住宅の整備状況



復興イメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

いわき市 沼ノ内地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成26年8月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	0.9km	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24～H27
防災緑地 (沼ノ内)	1.6ha	設計 → 用地 → 工事	平成26年度工事着手。	H24～H28
道路 (豊間四倉線)	0.8km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成26年度工事着手予定。	H24～H27
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	共同住宅(40戸)で完成。	H24～H25

復興まちづくりの基本的視点

- ①市街地の安全性の向上
- ②観光振興、生活利便性の向上
- ③災害に強い市街地の形成



沼ノ内地区海岸の施工状況



沼ノ内地区海岸の施工状況



弁天川の施工状況



災害公営住宅の整備状況

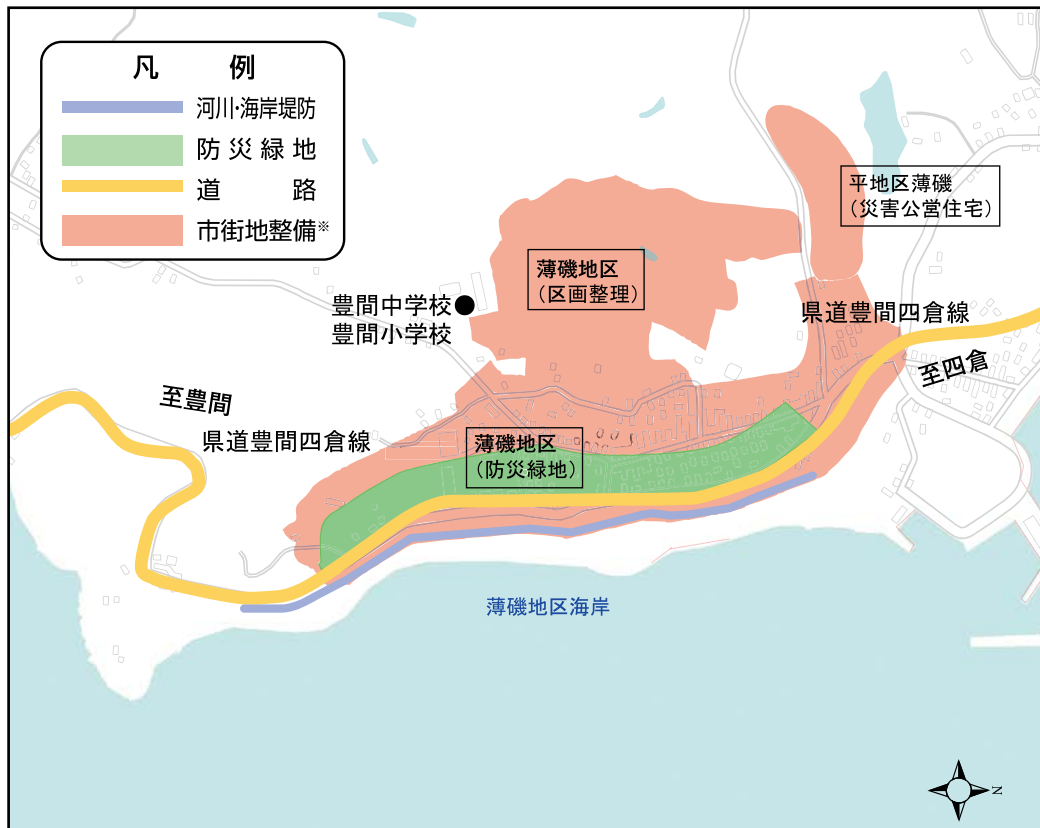


復興イメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

いわき市 薄磯地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成26年8月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	1.5km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24～H27
防災緑地 (薄磯)	4.6ha	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24～H28
道路 (豊間四倉線)	1.3km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成25年度工事着手。	H24～H27
市街地整備 (区画整理)	1地区	設計 → 用地 → 造成	都市計画決定及び事業認可完了。 平成25年度工事着手。	H24～H31
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	戸建・共同住宅(103戸)で建築工事中。	H24～H26

復興まちづくりの基本的視点

- ① 快適な市街地の再生
- ② 観光振興、生活利便性の向上
- ③ 災害に強い市街地の形成



薄磯地区海岸の施工状況



薄磯地区の施工状況



薄磯地区海岸の施工状況



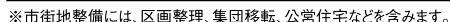
災害公営住宅の施工状況



復興イメージ



いわき市 ^{とよ}豊^ま間地区



(平成26年8月31日現在)

32

復興まちづくりの基本的視点

- ① 快適な市街地の再生
- ② 観光振興、生活利便性の向上
- ③ 災害に強い市街地の形成



豊間地区海岸の施工状況



豊間地区海岸の施工状況



豊間地区海岸の施工状況



災害公営住宅の施工状況



復興イメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

なが さき いわき市 永崎地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成26年8月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	3.0km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24～H27
防災緑地(永崎)	2.2ha	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24～H28
市街地整備 (防災集団移転)	1地区	設計 → 用地 → 工事	移転先地において用地取得済。	H24～H29
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	戸建・共同住宅(189戸)で建築工事中。	H24～H27

復興まちづくりの基本的視点

- ①河川、海岸の防災対策
- ②防災対策等による地域の安全性向上
- ③災害に強い市街地を目指す



永崎地区海岸の施工状況



永崎地区海岸の施工状況



永崎地区海岸の施工状況



災害公営住宅の施工状況

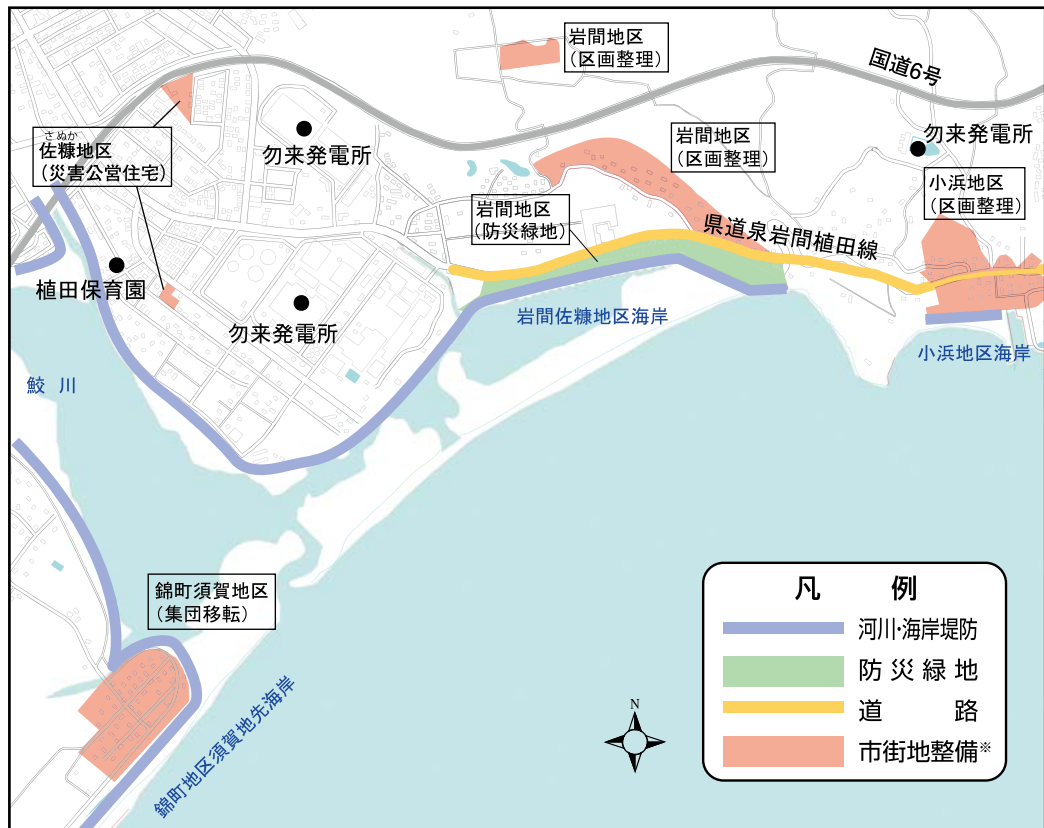


復興イメージ



④ 津波被災地の復興まちづくり

いわき市 岩間地区



※市街地整備には、区画整理、集団移転、公営住宅などを含みます。

(平成26年8月31日現在)

項目	全体	進捗状況	復旧・復興の状況	実施期間
河川・海岸堤防	5.5km	設計 → 用地 → 工事	平成24年度工事着手。	H24～H27
防災緑地 (岩間)	4.8ha	設計 → 用地 → 工事	平成25年度工事着手。	H24～H28
道路 (泉岩間植田線)	1.2km	設計 → 用地 → 工事	都市計画決定済。 平成25年度工事着手。	H24～H27
市街地整備 (区画整理)	2地区	設計 → 用地 → 造成	都市計画決定及び事業認可済。 平成25年度工事着手。	H24～H28
市街地整備 (災害公営住宅)	1地区	用地 → 造成 → 建築	共同住宅(51戸)で建築工事中。	H25～H27

復興まちづくりの基本的視点

- ① 快適な市街地の再生
- ② 海岸の防災対策
- ③ 災害に強い市街地を形成



岩間地区海岸の施工状況



岩間地区海岸の施工状況



小浜地区海岸の施工状況



鮫川の施工状況



復興イメージ

勿来発電所

至水戸

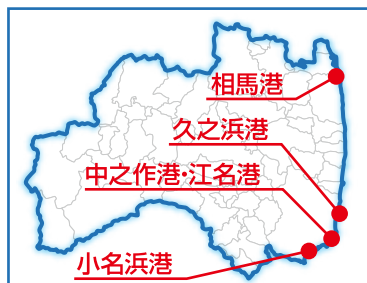
国道6号

至仙台

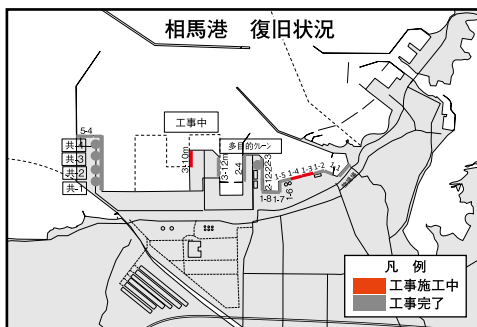
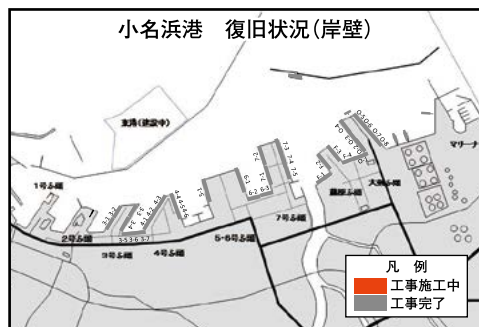
岩間地区



港湾整備による 地域産業の復興と 国際物流の支援



東日本大震災により、太平洋に面する**5港湾全てが被災し**、岸壁、荷役機械など使用不可能となった



港湾施設の被災状況



相馬港(新地町・相馬市)

緊急物資の受入れ



相馬港(新地町・相馬市)

小名浜港は、震災5日後の平成23年3月16日に一部利用開始
相馬港は、震災8日後の平成23年3月19日に一部利用開始

復旧の目標

港湾区域内の海岸を含めた港湾施設の復旧は、平成29年度までの完了を目指します。

港湾施設の復旧状況

岸壁の被災状況(1号ふ頭)



相馬港(相馬市)



復旧状況

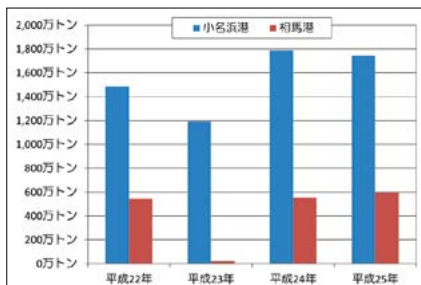


増加する港湾物流

鉱産品の荷役状況(5号ふ頭)



小名浜港(いわき市)



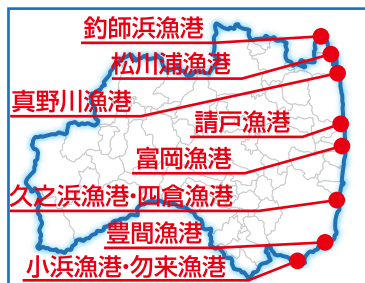
企業活動の再開に伴い、
震災前水準を超える取扱貨物量

復旧の進捗(平成26年8月31日現在)

施設	港湾数	施設数	工事進捗率
にやく 荷役 機械	2港	11基	着工11基 100% 完了11基 100%
岸壁	5港	94バース	着工94バース 100% 完了77バース 82%

⑤ 復興を支える道路や物流基盤の整備

漁港整備による 水産業の復興支援



東日本大震災により、太平洋に面する**10漁港全て**
が被災し、防波堤、岸壁など使用不可能となった

漁港施設の被災状況

釣師浜漁港 (新地町)



被災後の真野川漁港 (南相馬市)



松川浦漁港 (相馬市)



四倉漁港 (いわき市)



豊間漁港 (いわき市)



道の駅・よつくら港 (いわき市)



復旧の目標

漁港区域内の海岸を含めた漁港施設の復旧は、平成29年度までの完了を目指します。

漁港施設の復旧状況

被災後(豊間漁港)



復旧状況(豊間漁港)



水産業の復興

試験操業(松川浦漁港)



試験操業(松川浦漁港)



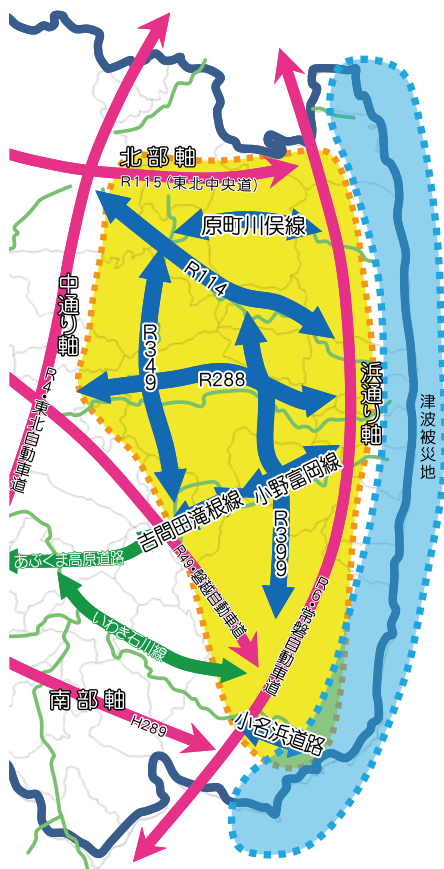
復旧の進捗(平成26年8月31日現在)

施設	漁港数	延長	工事進捗率
岸壁等	10港	7.7km	着工9港 90%
			完了4港 40%

本県の復興に向けた ふくしま復興再生道路の整備

復興と帰還を加速させます

主要箇所図



対象路線：

中通りと浜通りを結ぶ
主要な国道と県道 8 路線

- 国道 1 1 4 号
- 国道 2 8 8 号
- 国道 3 4 9 号
- 国道 3 9 9 号
- 県道原町川俣線
- 県道小野富岡線
- 県道吉間田滝根線
- 小名浜道路

8路線は、避難解除等区域やその周辺の広域的な物流や地域医療、産業再生を支える幹線道路です。

既に川俣町水境工区（県道原町川俣線）と三春西バイパス（国道288号）の2工区が完成しております。

目標

「ふくしま復興再生道路(8路線、29工区)」は、平成30年代前半までの完成を目指し、戦略的に整備を進めます。

完了箇所

県道原町川俣線水境工区(平成25年11月29日全線開通)



道路を広げ、連続カーブを解消しました。

国道288号三春西バイパス(平成25年5月23日開通)



郡山市から三春町まで7分短縮されました

復興整備の進捗(平成26年8月31日現在)

項目	箇所数	工事進捗率
工区	29箇所	着工13箇所 45%
		完了2箇所 7%

小名浜道路

小名浜港と常磐道を直結させます



県道吉間田滝根線 広瀬工区

中通りと浜通りを繋ぐ道路を強化します



※用地取得や予算の状況によっては、進捗が予定より前後する可能性があります。

幹線道路の整備により ふくしまの復興を支援します

平成30年代前半までの完成を目指して、調査や設計、用地買収など整備を進めています。



※小名浜道路中心杭設置式(平成26年8月28日)

国道399号 十文字工区

浜通り軸の代替機能を強化します





平成25年6月24日



関田地区海岸2工区(いわき市)
(平成26年9月8日 完了)



親子建設現場見学会
(平成26年7月28日)



福島県復興シンボルキャラクター
「ふくしまから はじめよう。キビタン」

福島県土木部（浜通り復興加速化・見える化チーム）

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16 電話：024-521-7886

メールアドレス：dobokukikaku@pref.fukushima.lg.jp

■福島県公共土木施設 復旧・復興情報ホームページは

『福島県公共土木施設 復旧・復興情報』で検索してください。

2014年10月10日

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。